



仙北編

「あいさつ」

春の統一地方選挙で、皆様のご信任により県議会に議席をいただいた門脇光浩と京野公子です。四月三十日より議員としての職務にあたっております。当選後、公約の実現に向けその活動の場として、県議会に新会派いぶきを立ち上げました。五月の臨時議会や六月定例会、県内学習会等、県政全般に携わる日々を過ごしております。皆様のお声を大切に、初心を忘れることなく一生懸命に頑張る覚悟です。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

会派いぶき代表 門脇光浩  
(教育公安委員会所属)  
いぶき副代表 京野公子  
(建設委員会所属)



県議会には会派(党と会)と言うグループ分けがあります。これは議員の政治思想で区分されるもので、私たちがいぶきは県政にあたって、「県民にとって必要な事業・制度づくりは進めましょう。不要なものは止めましょう」と言う一政党に組まない生活者の立場、「是々非々」の姿勢を貫いています。ところが改選当時には、そういったニュートラルな会派はなく、県知事に対しても与党・野党と言った立場からの議論になっていたようです。

### 是々非々の活動を

このような状況では、所属し活動するにふさわしい会派がありませんでした。無所属色が強いと言われていた県民クラブ(現在のみらい21)は、やはり県政与党の立場で新人議員の勧誘にあたって

いて、少し違うなあと感じました。私たちも、いぶき結成前には、ほ



いぶき議員控室で京野副代表と



お世話いただく議会職員の皆さん

とんど既存の会派から勧誘をいただき、でも、どのグループもしつ

こないのです。私たちは会派構成の期間中、「独り会派を立ち上げられないと思います」(仙北郡「門脇」)、「議員個人の活動を大切に考えています」(湯沢市「京野」)とマスコミに話すしかありませんでした。でもお互いに変心細かつたのです。かたや役場職員、かたやホテル経営者からの転身です。今だからお話しできますが、二人とも「支持いただいた皆様の声を、きっちり県政に反映させる足場」をどう確保するかで悩む日々が続きました。

### 新会派いぶきが誕生

そんな二人が、共通の知人のご厚意でじっくりとお話しできる機会をいただいたことは幸運でした。新聞等でお互いを認識していましたが、人間性や県政への思いなど、全く知らない白紙の状況から、家

### 県議会六月定例会の報告

議案 主なものを紹介します。

補正予算：一般会計の補正予算は24億5821万円で、当初予算からの累計額は7225億2111万円で、報酬の減額：知事、副知事、県議会議員等の給与・報酬を減額します。県立中・高校の設置条例の改正：来年4月に開校する男鹿海洋高校や横手に開校する横手清陵高校の設置条例を改正しました。秋田中央道路の契約：5億円以上の工事締結で議決行為が必要です。人事案：千葉副知事辞職の後任人事で、出納長だった西村哲男さんを副知事に、総務部長だった品田稔さんを出納長に選任しました。以上は原案通り可決しました。

意見書 今議会での意見書。

地方分権確立に向けた真の三位一体改革の実現を求める意見書(可決) 政治資金規正・透明化推進を求める意見書(否決) 医薬品の一般小売店における販売に反対する意見書(可決) 株式会社農地の取得を許さないことに関する意見書(可決) 米政策改革大綱に対する関連施設の充実を求める意見書(可決) 出資法の上限金利の引き下げとヤミ金融対策のための新たな立法措置を求める意見書(可決) 義務教育費国庫負担制度の堅持及び少人数学級の推進、地方税財源・教育予算の拡充を求める意見書(否決)

六月議会は七月三日までの会期。いぶきは、意見書として提案されたと思、賛成の立場で議論しました。でも多数会派の反対にあい、否決となつてしまい、とても残念に思っています。

## 7月10日まで皆さんからいただいた意見・要望等の処理状況

市町村名	処理済み	処理継続	計
西木村	3	1	4
田沢湖町	1	2	3
角館町	1	4	5
中仙町	1	1	2
協和町	0	1	1
西仙北町	1	0	1
南外村	0	1	1
計	7	10	17

自分にご相談をいただいた件数は、着任後から7月10日までで17件あります。この内、改善できたもの（処理済み）は7件で、残りの10件は進行中となっています。内容は県事業に関係するものや、市町村への橋渡し、個人的な心配事など様々です。多額の県予算が必要なものは、時間をいただいての取り組が何としても必要です。まだまだ大きな仕事はできませんが、精一杯頑張っています。

族、後援会の皆様との交流へと発展し、新会派構想が具体化していきましました。「京野さんと言え、湯沢市で自民党の現職幹事長議員を破った人。バリバリの強面かと思いましたが、お会いしてみると非常に優しい方でお姉さんのような人です」（門脇）。「門脇さんは爽やかな風のような人。仙北郡の皆さんは、力強く頼もしい青年を県政に送ってくれました」（京野）とお互いを評価します。こうして、皆様のご理解をいただき、一人で「会派いぶき」は誕生しました。いぶきと言う名称は、門脇代表の奥さんが五人目の子供に付けようと考えていた名前です。京野副代表もとても気に入っています。

### 各町村で訪問政調会を

いぶきでは、他の県議会議員と連携し、県内各地で「訪問政務調査会」を主催することにしています。各市町村で抱える問題や県に対する要望等を、議員が出向いてお話を聞き、実現に努力しようと言っているのです。

その第一回目として先日、西木村を訪問しました。参加したのは三浦英一さん（総務企画常任委員会）みらい21、田口聡さん（福祉環境委員会）公明党、瀬田川栄一さん（農林水産委員会）みらい21、淡路定明さん（商工労働委員会）

民主党・無所属クラブ）、京野公子（建設委員会）いぶき）、門脇光浩（教育公安委員会）いぶき）です。県議会の全ての常任委員会から参加をいただき、西木村からも田代村長、佐藤助役、浅利収入役、野中総務課長に出席をいただきました。ここで九項目の要望を受けました。国道105号線のこと、田沢湖に関すること、グリーンツーリズムのこと、農林水産業のこと、保育園・幼稚園・学校のこと、医療施設のこと…。

要望をお聞きした各県議は、関係機関に責任を持って要望を伝え、「できる」"時間がかかる"等、回答を必ず村に届けることを約束しました。今後も仙北郡を中心に各市町村を訪問し、地域の課題解決に向け活動を展開する予定です。



7月11日に西木村で政務調査会を実施

県政報告「会派いぶき活動レポート」(仙北編)  
発行元：県議会会派いぶき  
発行者：会派いぶき代表 門脇光浩

#### 県議会「会派いぶき」

〒010-8570 秋田市山王 4-1-1 秋田県議会棟内  
電話 018-860-2094 F A X 018-860-2105

#### 門脇みつひろ事務所

〒014-0512 仙北郡西木村上荒井字新屋 10-1  
電話 0187-52-5188 F A X 0187-52-5189  
ホームページ <http://www.kadosan.com/>  
メール [info@kadosan.com](mailto:info@kadosan.com)

#### 京野きみこ事務所

〒012-0826 湯沢市柳町 1-3-11  
電話 0183-78-1555 F A X 0183-78-1557  
ホームページ <http://www.ham-chan.jp/>

門脇君のいつでも元氣主義

県庁向かいの議員会館によく泊まります。朝ごはんは和食と洋食があり、自分はいつも和食です。先日、平鹿郡選出のS議員（自民党）と隣席したら「門脇さんはいつも和食だねえ」と言うので、「んだス、和食だば、おかわり自由だんスから」と答えました。だいたいドンブリで2杯は食べます。以後、皆さんから「朝からドンブリめし2杯を食べる門脇」と呼ばれています。県議会新生会の6人と一緒に象潟町で勉強会をしました。夜の交流会で地元の方が「門脇さん、ひとつ歌って歌ってみる」と言つので、「お嫁サンバ」を歌って踊って見せました。大変に盛り上がりましたが、その後、新生会から声がかかりません。

今年度の県予算中、森林環境保全整備関係の事業費が全く足りなくて、現場も大変困っています。森林は公益的機能を有しています。もつともつと大きな声を出すぞ。頑張ろう！